

通産政策史資料 オンライン版

監修：武田晴人（東京大学名誉教授）

プラットフォーム：J-DAC ジャパン デジタル アーカイブズ センター

完全買切り型（ご購入後のプラットフォーム利用料、年間維持費用は不要です）

第二期(戦後編)

戦後の自立復興から第二次オイルショックまでを対象とした『通商産業政策史』(全17巻)編纂時の基礎資料となった簿冊約7,000冊を全5部(各部2~3回)に分けて配本予定。全5部を通じて分類は総記、産業政策、通商政策、立地・環境・保安、中小企業、資源エネルギーの6分類で構成する。

2012年9月、経済産業研究所（RIETI）より国立公文書館つくば分館に移管された「商工政策史・通商産業政策史関係収集資料」の一次史料を中核とする資料群。いずれも四半世紀の間非公開とされてきたものである。

第二期では、昭和20年から昭和54年のオイルショックまでの期間を対象とした『通商産業政策史』執筆の際に参照された一次史料約7000簿冊を全5部に分けて配信予定。この他に関係編纂資料として経済産業調査会などに保管されていた商工省・通産省ならびに通産省傘下の研究所による調査報告等も収録。

第1部	第1回	A：一次史料	「総記」 「産業政策」
	第2回	A：一次史料	「通商政策」 「立地・環境・保安」 「資源エネルギー」
第2部	第1回	A：一次史料	「総記」 「産業政策」
		C:関係編纂資料	通産省ほか関連機関の調査報告約250点
第3部	第1回	A:一次史料	「通商政策」 「立地」 「中小企業」 「資源エネルギー」
			「総記」 「産業政策」